

第5回東大阪市高齢者地域ケア会議 企画運営会議 要旨

開催日 令和元年8月28日(水) 午後2時より午後3時50分まで

協議内容

- ・令和2年2月の会議日が2月26日→2月19日に変更。
- ・令和元年度東大阪市高齢者地域ケア会議「第1回高齢者生活支援等会議」について、別添資料を基に説明。その後、地域包括支援センター福寿苑より第1層への課題提示がある。地域包括支援センター福寿苑が取り組む民生委員とケアマネジャーの連携事業についての説明および意見交換を行う。
- ・東大阪市認知症本人活動支援推進ワーキンググループ会議について別紙会議録をもとに報告がある。10/15 本人交流会開催、毎月当会議を開催予定。
- ・全体研修会について当日の配布資料について説明、アンケート内容に関して意見を行う。
- ・東大阪市認知症あんしんガイドブックについて、初版は9月予定。
- ・東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業について、広報を行い全体研修会でもチラシ配布予定。定員を超えるようなことがあれば、基本的には初めての参加者が優先となる。

各機関の報告

1 各選出機関の活動状況について

- ・基幹型地域包括支援センター 9/11 地域包括支援センター担当職員研修「認知症初期集中支援チームとの意見交換会」。事例を用いて支援内容を説明。平成30年度のアンケートや地域包括支援センター連絡調整会議内で出た意見などをもとに意見交換会を行う予定。
- ・地域包括支援センター 8/20 チームオレンジ説明会参加。地域の中に認知症の人を支える拠点や仕組みづくりに関する内容。
- ・訪問介護事業所部会 11/11～13 介護事業者連絡協議会フェスティバル。各部会でセミナー企画。
- ・通所介護・通所リハビリテーション事業者部会 7/30 部会、役員選出行い、アンガーマネジメント研修を実施
- ・介護支援専門員連絡会 8/23 納涼会
- ・布施医師会 7/27 訪問看護連絡会「胃ろうの処置について」29名参加。
7/30 災害時医療委員会(班長会)「LINEを使用した災害時連絡網訓練結果について」
認知症の診療に関するアンケート実施し、認知症相談医のリストを作成中。
一般介護予防事業に医師会として応募中。内容は「学習療法を用いた脳の健康教室」。決定すれば今後学習者やサポーターを募集予定。
10/5 映画「ピア まちをつなぐもの」市民向け無料上映会開催予定。定員300名、申し込み必要。現在70数名の申込み。
認知症初期集中支援チーム 89件エントリー(21地域包括支援センター)/48件終了 チーム員会議月2回開催
- ・枚岡医師会 7/18 多職種連携における講習会「在宅リハビリテーションとデイサービスとデイケアの違い」
7/18 枚岡在宅緩和ケア研究会 ミニ講座「褥瘡ケア」、事例検討会「独居認知症高齢者の在宅生活の限界を考える」
10/9 枚岡在宅医療フォーラム 「在宅での褥瘡予防のためのポジショニング」「校区福祉委員会活動の現況」「高齢者のこころの理解と対応」
- ・市立東大阪医療センター 8/29 ICT講習会「海外からの輸入感染症をどう防ぐ？」
9/19 東大阪緩和ケア地域連携カンファレンス
10/3 臨床倫理研修会「意思決定を支える臨床倫理」
10/19 東大阪薬業連携勉強会

- ・ 社会福祉協議会 9/6～9/27 認知症サポートボランティア養成講座（認知症サポータースキルアップ講座）。計4日間の講座。現在16名の申込み。
- ・ 保健所 8/15～ 健康長寿マイレージ事業実施。これまでは健康診断やがん検診などが中心であったが今年度からは地域包括支援センターの事業も対象となっている。
9/27、10/18 健康講座 知って差が出る10年後の健康度！！
- ・ 地域包括ケア推進課 H30年度の介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況に関する報告。H29年度とH30年度の全体の利用件数の比率をみると従前相当サービスの比率が下がり、緩和型サービスと住民主体サービスの比率が上がっている。
8/20 チームオレンジ説明会。拠点について必置ではないものの、どこにだれを配置するのか、予算なども含めて地域の中でどのように実現していくのかを検討していく必要性を感じている。